

令和5年度南三陸町議会6月会議 一般質問通告書

通告1番 阿部 司 議員

質問方式 一問一答

1件目

質問事項 熱中症等の対策について

質問の相手 町長

質問の要旨 近年、地球温暖化の影響で熱中症のリスクが高まっており国ではこうした実情のもと新たな対策を講じているところである。

については、こうした背景のもと当町の今後の取り組みなど以下の点につき伺います。

- ・ 「熱中症警戒アラート」への周知と対応について
- ・ 令和6年「熱中症特別警戒アラート」の対応について
- ・ 退避施設となるクーリングシェルターをどの程度指定するか。
- ・ 今後の取り組みと対応等について

2件目

質問事項 企業誘致の取り組み経過と今後のあり方を伺う

質問の相手 町長

質問の要旨 地方の自治体の共通課題として過疎化・人口減少が挙げられており、その解決策の一つとして企業誘致が考えられる。

については、当町の以下の点について伺います。

- 1 町合併期からの企業誘致の取り組み経過と、その成果及び課題について
- 2 今後の企業誘致の傾向と取り組み方法について

通告2番 佐藤 正明 議員

質問方式 一問一答

1件目

質問事項 耕作放棄地対策について

質問の相手 町長

質問の要旨 近年、有害鳥獣による農作物被害が多く発生している事や、河川災害の影響などで、耕作を続けていくのが難しい状況下の場所もある。耕作放棄地が発生しないような対策が必要と思ひ、次の点について伺う。

- 1 有害鳥獣被害対策は、駆除隊が全力を傾け実施している中であるが、範囲が広く厳しい状況である、地域ぐるみの取り組み対策や、取組実施のための支援が必要と思ひ。

耕作放棄地の減少対策として、町の考えを伺う。

- 2 河川災害の影響などで、水田の用水取水が出なくなり耕作放棄地が発生している。町の対応策を伺う。

2 件目

質問事項 消防団活動の環境について

質問の相手 町長

質問の要旨 消防団は火災や大規模災害発生時、各所から現場に駆けつけ消火活動・救助活動等を行い、地域に密着し活動している大切な消防団と思う事から、消防団活動に影響を及ぼさない環境整備が必要と思い、次の点を伺う。

- 1 震災前からの、消防屯所整備は実施されているか。
- 2 火災・災害時に町から、各団員までの出動連絡や出動体制について伺う。
- 3 火災時の連絡で、鎮圧と鎮火の連絡状況について、町としての対応策を伺う。

通告 3 番 今野 雄紀 議員

質問方式 一問一答

質問事項 河川の改修による安全の確保

質問の相手 町長

質問の要旨 西戸川の上流に、木の根元が流され倒れかけている所がある。護岸工事の必要性、その対処について  
危険と思われる樹木の伐採について

2 件目

質問事項 学校図書館の現状と充実について

質問の相手 教育長

質問の要旨 町内小中学校における

- 1 図書資料、新聞等の購入状況、蔵書の状況
- 2 利用状況及び開館時間
- 3 図書室登校の可能性
- 4 教育現場におけるデジタル化の流れの中で学校図書の重要性について

通告 4 番 伊藤 俊 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 志津川市街地における有事の際（災害発災時）の危機管理対策について

質問の相手 町長

質問の要旨 コロナ禍を経て今後においては当町も観光交流人口の増加が期待される。同時に来町者に安心して快適に過ごしていただくための危機管理対策も常に更新が必要であると考えますが、以下の点について伺う。

- 1 志津川地区市街地において災害発災時（特に津波警報発表時）の避難道路についてリスクは無いのか。又、想定されるリスクについて対策は十分に取られているか。
- 2 町民以外の避難者が多く発生した場合の対策をどのように考えるか。

## 2 件目

質問事項 高校の魅力化事業について

質問の相手 町長

質問の要旨 4月1日より志津川高校から南三陸高校に校名が変更され、5人の新入生が他県から入学しました。来年度、再来年度と事業が継続され、魅力ある高校として全国の生徒の皆さまに選んでいただける高校にしていくために、今後、町として取り組んでいかなければならない継続課題があります。さらに地元の高校を守り、維持していくための町内の子どもたちへのアクションもより促進していくための方策を伺います。

- 1 生徒全国募集促進のための方向性や進め方は。
- 2 町民と高校生との交流事業については。
- 3 寮運営や入居者への総合的なケアはどのようになっているか。
- 4 第2期高校魅力化構想策定の考えと第1期計画の検証は。
- 5 高校魅力化事業の財源に対する今後の工夫は。

## 3 件目

質問事項 移住定住促進のためのお試し移住企画導入を

質問の相手 町長

質問の要旨 移住定住促進を図る上で様々な取組が必要であるが、中でも「お試し移住プラン」を希望する声は少なくない。当町としてどのように考えているか以下の点を伺う。

- 1 お試し移住制度の導入の考えはあるか。
- 2 お試し移住ハウスの整備検討の考えは。
- 3 移住定住交流センターの機能をさらに更新していく考えは。

通告5番 及川 幸子 議員

質問方式 一問一答

## 1 件目

質問事項 町の観光振興と避難対策について

質問の相手 町長

質問の要旨

- 1 ゴールデンウィークの観光地ハマレ歌津・さんさん商店街の車の渋滞状況は。
- 2 ハマレ広場のふわふわドームはお陰様で大盛況ですが、親子でのれないことの声がでていますが状況を把握しているか。
- 3 ハマレ公園に多くの来場者がありますが、平日の賑わいが足りないので、出店状況と今後の対応は。
- 4 県の浸水区域発表後ハマレ商店街やさんさん商店街の避難経路はどうなっているのか伺う。
- 5 避難するときの基本は徒歩避難となっているが、人の心理や現状を考えると車で避難する事も想定すべきでは。

## 2 件目

質問事項 遊休農地の活用について

質問の相手 町長

質問の要旨

- 1 遊休農地と基盤整備後の耕作放棄地の現状と課題を伺う。
- 2 移住定住者や協力隊の方に協力を頂き、町の遊休農地を耕作してもらう手立てを考えては。
- 3 町の特産作物を拡大させ、収入増を目指す施策を考えては。

## 3 件目

質問事項 町有財産土地の施設への貸付について

質問の相手 町長

質問の要旨

- 1 町内に各高齢者施設があるが、町有地を貸付けしている。無償か、有償か伺う。
- 2 職員の駐車場となっている土地は、どの様になっているか。